

# 検体管理ソフト ICE-v1

## 操作説明書

2.00 版  
2017/5/25

【改版履歴】

改版日付	版数	改版箇所	改版概要
2016/6/6	1.00	—	・初版
2016/7/22	1.01	1.1.1 パソコン	・Windows 10(32Bit/64Bit)追加
2016/8/24	1.02	1.1.2 プリンタ 1.3.2 主な仕様 2.7.1 システム設定 2.7.2 端末設定 3.2 メッセージと対処法	・対象機種変更(東芝 TEC B-EV4-T → BRADY BBP 12) ・ボックス種類(BOX48)追加 ・設定項目変更 ・一覧表示に権限追加 ・設定項目変更 ・一覧表示に権限追加 ・No. 18 追加
2016/10/5	1.03	1.1.3 ラベル	・対象ラベル変更 (10φ+37mm×10mm → 10φ+30mm×10mm)
2017/3/28	1.04	2.1.1 初回起動 1.1.3 ラベル 2.3.1 検体の保存／登録／修正／削除／再入庫 2.6.3 容器設定	・追加 ・対象ラベル追加 (40mm×12mm) ・ラベル種類選択追加 ・スクリーンショット機能追加 ・ラベル種類選択追加
2017/5/25	2.00	1.3.2 主な仕様 2.5.2 検体情報照会 (検索)	・ボックス種類(BOX40)追加 ・検索条件追加

## ご注意

1. このソフトウェア及び操作説明書の一部又は、全部を無断で使用、複製することはできません。
2. このソフトウェア及び操作説明書は、本製品の使用許諾契約書のもののみで使用するすることができます。
3. このソフトウェア及び操作説明書で運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
4. このソフトウェアの仕様、及び操作説明書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
5. 本製品をご利用の際は、操作説明書（本書）をよくお読みの上、取り扱いには十分ご注意ください。
6. 安全にお使いいただくために、ハードウェアに添付されているマニュアルの注意事項をよくお読みになって理解してからお使いください。
7. 本製品は、日本語仕様であり、外国企画等に準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、当社は、本製品に関して海外での保守サービス及び技術サポート等を行っておりません。

# 目次

1.	はじめに	1
1.1	動作環境	1
1.1.1	パソコン	1
1.1.2	プリンタ	1
1.1.3	ラベル	1
1.2	表記記号／文言	1
1.2.1	表記記号	1
1.2.2	文言	2
1.3	機能概要	2
1.3.1	検体管理とは	2
1.3.2	主な仕様	2
1.4	画面共通説明	2
1.4.1	タイトルバー	2
1.4.2	主な項目の使用可能／使用不可能状態の例	2
1.4.3	項目間の移動	3
2.	検体管理システム	4
2.1	(初回) 起動から終了／ライセンス認証／ライセンス情報確認まで	4
2.1.1	初回起動	4
2.1.2	起動	5
2.1.3	終了	5
2.1.4	ライセンス認証	5
2.1.5	ライセンス情報確認	6
2.2	メインメニューから機能を選ぶ	7
2.3	検体の保存／登録／修正／削除を行う	8
2.3.1	検体の保存／登録／修正／削除／再入庫	8
2.4	検体の取り出しを行う	10
2.4.1	出庫リスト作成	10
2.4.2	出庫処理	11
2.5	検体情報の照会を行う	12
2.5.1	入出庫履歴照会	12
2.5.2	検体情報照会 (検索)	13
2.6	設定を行う	15
2.6.1	フリーザー設定	15
2.6.2	液体窒素タンク設定	16
2.6.3	容器設定	17
2.6.4	アカウント設定	18
2.6.5	検体情報項目マスタ	19
2.6.6	出庫先設定	19
2.7	システム環境の設定を行う	20
2.7.1	システム設定	20
2.7.2	端末設定	22
2.7.3	バックアップ	23
2.7.4	リストア	23
2.7.5	パスワード変更	24
2.8	検索を行う	25
2.8.1	保管場所検索	25
2.8.2	容器(ケーン)検索	26
2.8.3	アカウント検索	26
3.	メッセージ	27
3.1	メッセージ種類	27
3.1.1	確認メッセージ	27

3.1.2	情報通知メッセージ.....	27
3.1.3	警告メッセージ.....	27
3.1.4	エラーメッセージ.....	27
3.2	メッセージと対処方法.....	28

## 1. はじめに

このたび、「検体管理ソフト ICE-v1」（以下 検体管理）をご利用いただきありがとうございます。本書は、検体管理をご使用になる方の操作説明書です。

本書は、Microsoft Windows 7(32Bit)をベースにした画面イメージ、及び操作となっていますので、他のオペレーティングシステム（以下 OS）をご使用の場合には、画面イメージ等が相違する場合がありますので、適宜、置き換えてご使用ください。

### 1.1 動作環境

#### 1.1.1 パソコン

No.	OS	リソース	スペック
1	Windows 7(32Bit/64Bit)		Professional SP1 以上
		CPU	Pentium 1GHz 以上
		メモリ	512MB 以上（推奨 2GB 以上）
		ハードディスク	5MB 以上の空き容量（推奨 1GB 以上）
2	Windows 8(32Bit/64Bit)		Professional SP1 以上
		CPU	Pentium 1GHz 以上
		メモリ	2GB 以上（推奨 2GB 以上）
		ハードディスク	5MB 以上の空き容量（推奨 1GB 以上）
3	Windows 8.1(32Bit/64Bit)		Professional SP1 以上
		CPU	Pentium 1GHz 以上
		メモリ	2GB 以上（推奨 2GB 以上）
		ハードディスク	5MB 以上の空き容量（推奨 1GB 以上）
4	Windows Server 2012 R2		Professional SP1 以上
		CPU	Pentium 1GHz 以上
		メモリ	2GB 以上（推奨 2GB 以上）
		ハードディスク	5MB 以上の空き容量（推奨 1GB 以上）
5	Windows 10(32Bit/64Bit)		Professional 以上
		CPU	Pentium 1GHz 以上
		メモリ	2GB 以上（推奨 2GB 以上）
		ハードディスク	5MB 以上の空き容量（推奨 1GB 以上）

#### 1.1.2 プリンタ

No.	機種	備考
1	BRADY BBP 12	

#### 1.1.3 ラベル

No.	種類	備考
1	丸 : 直径 10mm	当社指定(丸/四角) 左右余白 : 2mm
	四角 : 横 30mm×縦 10mm	
2	四角 : 横 40mm×縦 12mm	当社指定(四角) 左右余白 : 3mm

## 1.2 表記記号／文言

### 1.2.1 表記記号

No.	表記記号	内容	表記例
1	『○○○○○』	画面名	画面『パラメータ設定』
2	〈○○○○○〉	帳票名	帳票〈マスター一覧〉
3	[○○○○○]	画面項目名／帳票項目名	項目 [ J A Nコード ]
4	《○○○○○》	ボタン名／キー名	ボタン《登録》／キー《登録》
5	[○○○○○]	処理名／機能名	処理 [受信] / 機能 [送信]
6	<○○○○○>	表示値／入力値／選択値	<3>

No.	表記記号	内容	表記例
7	「〇〇〇〇〇」	テーブル名/テーブル項目名	「M_薬品」, 「薬品コード」

### 1.2.2 文言

No.	文言	内容
1	クリック	マウスの左ボタンを1回押下します。
2	ダブルクリック	マウスの左ボタンを連続して2回押下します。
3	スキャン	バーコードリーダー等でバーコードを読み取ります。

## 1.3 機能概要

### 1.3.1 検体管理とは

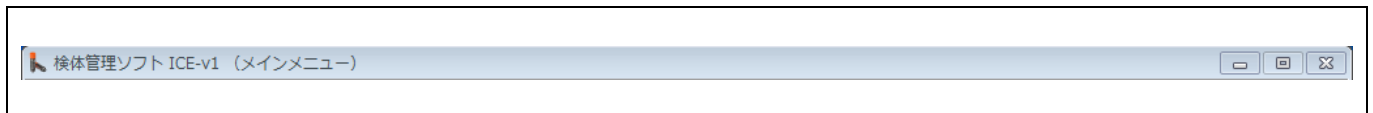
検体管理は、バーコードを使って検体個々の情報（保管位置や保管場所、個別情報）を管理することのできるシステムです。

### 1.3.2 主な仕様

No.	項目	設定可能値	内容
1	検体情報	5項目/検体	フリー入力項目の件数
2	検体情報	5項目/検体	マスタ選択項目の件数
3	フリー入力項目	20Byte/項目	フリー入力項目の項目長
4	出庫先	10件	出庫先マスタの登録可能件数
5	検体情報選択項目	10件/選択項目	検体情報選択項目の登録可能件数
6	ボックス種類	7件	BOX25/BOX40/BOX48/BOX50/BOX64/BOX81/BOX96/BOX100
7	ケーン種類	3件	5本/6本/8本

## 1.4 画面共通説明

### 1.4.1 タイトルバー



- (1) 項目 [システム名<検体管理システム(簡易版)>] を表示します。
- (2) 項目 [画面名<(メインメニュー)>] を表示します。
- (3) ボタン《<\_>》で画面を最小化します。
- (4) ボタン《<□>》は、無効です。
- (5) 各画面のボタン《<終了>》、ボタン《<戻る>》と同様の動作を行います。

### 1.4.2 主な項目の使用可能/使用不可能状態の例

項目種類	使用可能	使用不可
テキストボックス	<input type="text"/>	<input type="text"/>
コンボボックス	有効 ▼	有効 ▼
ラジオボタン	<input checked="" type="radio"/> 有効	<input type="radio"/> 有効
チェックボックス	<input type="checkbox"/> 保留中	<input type="checkbox"/> 保留中
日付ボックス	<input checked="" type="checkbox"/> 2015年11月18日 ▼	<input checked="" type="checkbox"/> 2015年11月18日 ▼
ボタン	<input type="button" value="保存"/>	<input type="button" value="保存"/>

### 1.4.3 項目間の移動

項目間の移動は、キー《TAB》で行います。項目からボタンへは、キー《TAB》では移動しませんので、ボタン《(ボタン名)》をクリックします。

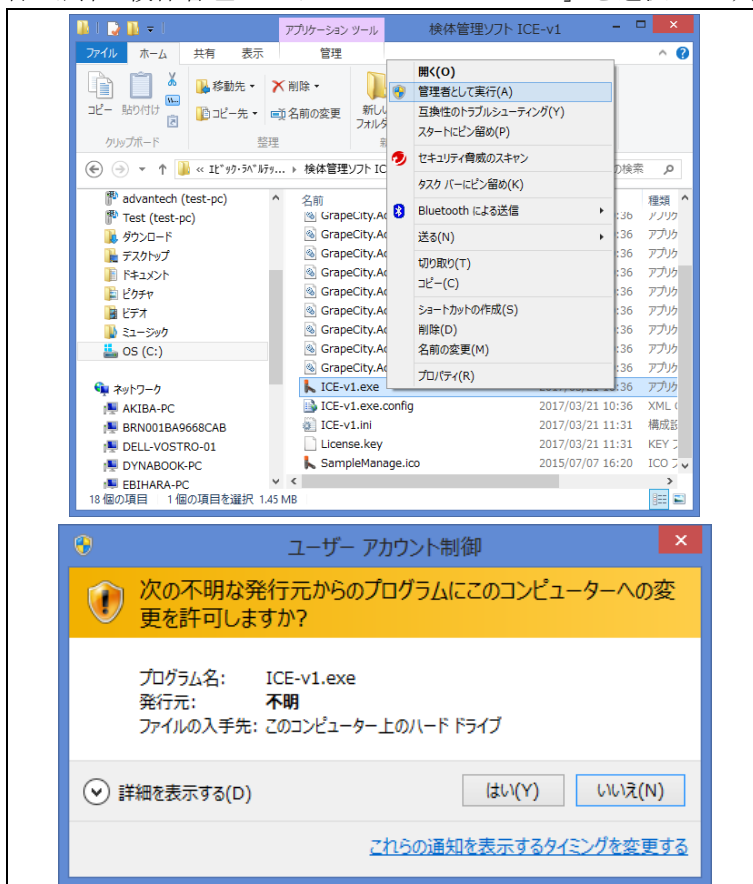


## 2. 検体管理システム

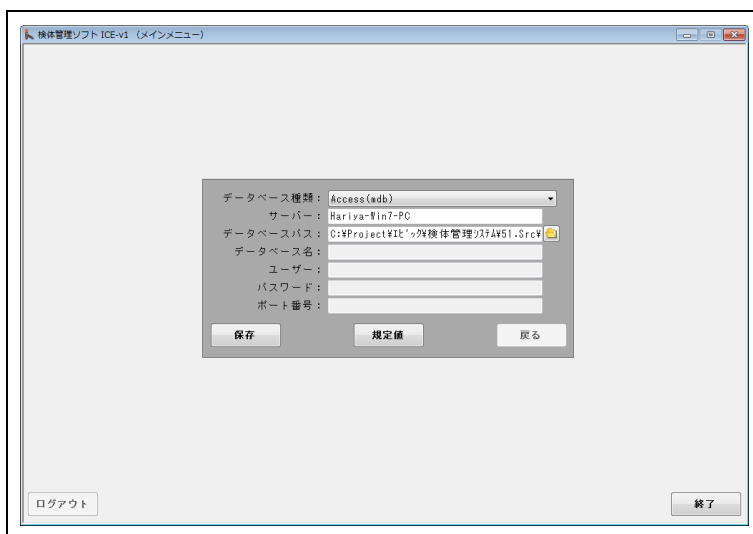
### 2.1 (初回) 起動から終了/ライセンス認証/ライセンス情報確認まで

#### 2.1.1 初回起動

- (1) 初回 (アプリケーションインストール後の最初の) 起動は、「C:\ProgramFiles (X86)\EBIC・ラベルテック株式会社\検体管理ソフト ICE-v1\Ice-v1.exe」を直接、起動します。
- (2) 「C:\ProgramFiles (X86)\EBIC・ラベルテック株式会社\検体管理ソフト ICE-v1\Ice-v1.exe」を選択します。
- (3) マウスを右クリックして<管理者として実行(A)>を選択します。
- (4) ユーザー アカウント制御が表示された場合、《はい(Y)》ボタンを押下しませ



- (5) <データベースに接続できません。>のメッセージが表示されますので、ボタン《OK》をクリックして画面『メインメニュー (接続設定)』を表示します。データベース設定済みのバージョンをご購入された場合、画面『メインメニュー (接続設定)』は、表示されずに画面『メインメニュー (ユーザー番号/パスワードの入力)』を表示します。
- (6) 項目 [データベース種類] を選択します。必須選択項目です。下記表を参考に設定します。
- (7) ボタン《規定値》をクリックして各項目に規定値を表示します。各項目を手入力で設定する場合は、下記表を参考に設定します。
- (8) ボタン《保存》をクリックします。
- (9) 再度、画面『スプラッシュ』が表示され起動準備を行います。
- (10) 起動準備が整うと画面『メインメニュー (ユーザー番号/パスワードの入力)』を表示します。



#### 【Access 版】

No.	項目名	選択値/入力値	備考
1	データベース種類	Access(mdb)	

No.	項目名	選択値／入力値	備考
2	サーバー	アプリケーションをインストールした PC 名	
3	データベースパス	アプリケーションをインストールした場所（フルパス指定）	
4	データベース名	不要	
5	ユーザー	不要	
6	パスワード	不要	
7	ポート番号	不要	

#### 【SQL Server 版】

No.	項目名	選択値／入力値	備考
1	データベース種類	SQL Server 2005~/EXPRESS 有/SQL Server 認証)	
2	サーバー	SQL Server をインストールした PC 名	
3	データベースパス	不要	
4	データベース名	ICE_v1_Database	
5	ユーザー	sa	
6	パスワード	2s0q114	
7	ポート番号	1433	

手入力で設定を行う場合、正しい設定が行われないとシステムを起動できないので注意してください。

### 2.1.2 起動

- (1) デスクトップにある<検体管理ソフト ICE-v1>のショートカットをダブルクリックします。起動すると画面『スプラッシュ』が表示され起動準備を行います。
- (2) 起動準備が整うと画面『メインメニュー（ユーザー番号／パスワードの入力）』を表示します。
- (3) 項目 [アカウント番号] を入力します。半角文字（10 桁以内）の入力が可能です。必須入力項目です。
- (4) 項目 [パスワード] を入力します。半角文字（10 桁以内）の入力が可能です。必須入力項目です。
- (5) ボタン《ログイン》をクリックします。アカウント認証が行われ正しければ画面『メインメニュー』を表示します。



検体管理は、以下の規定アカウントを用意しています。規定アカウントのパスワードをログイン後に変更することをお勧めします。尚、変更後のパスワードを他人に知られたり、忘れたりしないよう大事に保管してください。

No.	アカウント番号	パスワード	備考
1	SystemMng	2MON1G5	ニ・ム・ゼロ・エフ・イチ・ジー・ゴ（下線文字は数字）

### 2.1.3 終了

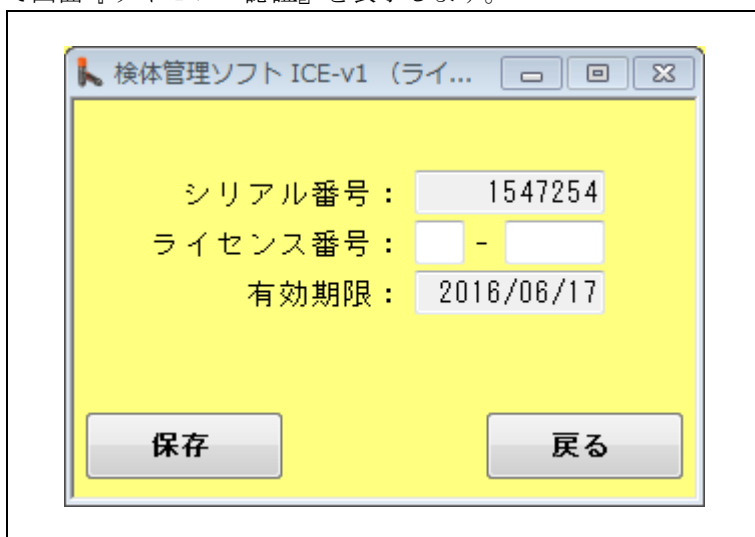
- (1) 検体管理を終了する場合は、ボタン《終了》をクリックします。

### 2.1.4 ライセンス認証

評価版（ライセンス認証未実行（画面『メインメニュー』にボタン《ライセンス認証》が表示されている）の場合は、初回起動日から **14 日間**（有効期限は、画面『ライセンス認証』で確認できます）利用することがで

きます。正規版ご購入のお客様は、ライセンス認証を行ってください。正規版設定済みのバージョンをご購入された場合、ライセンス認証の必要はありません。

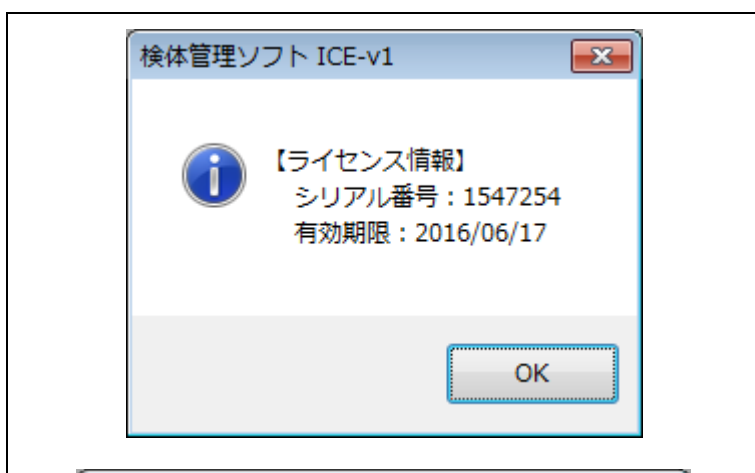
- (1) ボタン《ライセンス認証》をクリックして画面『ライセンス認証』を表示します。
- (2) 項目 [シリアル番号] を表示します。
- (3) 項目 [ライセンス番号] に弊社指定のライセンス番号を入力します。必須入力項目です。
- (4) 項目 [有効期限] を表示します。
- (5) ボタン《保存》をクリックします。ライセンス認証が行われ正しければ呼び出し元の画面を表示します。画面『メインメニュー』にボタン《ライセンス認証》が表示されていないことを確認してください。
- (6) 呼び出し元の画面に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



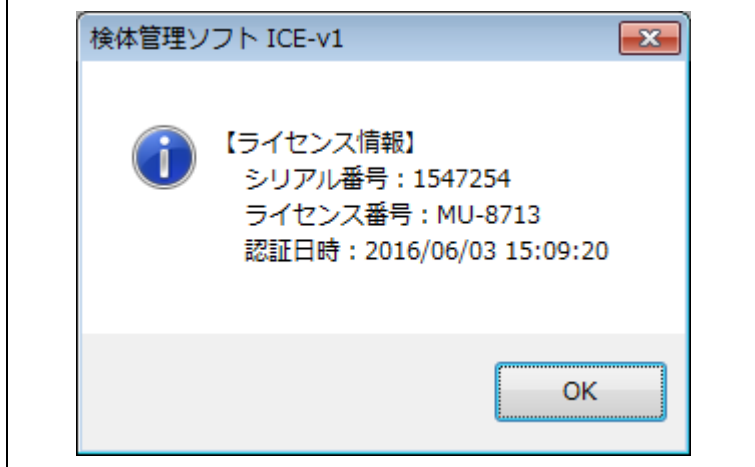
### 2.1.5 ライセンス情報確認

ライセンス情報の確認は、画面『メインメニュー』を表示している状態でキー《Ctrl》、キー《Alt》、キー《L》を動じに押下します。

- (1) 評価版時の表記



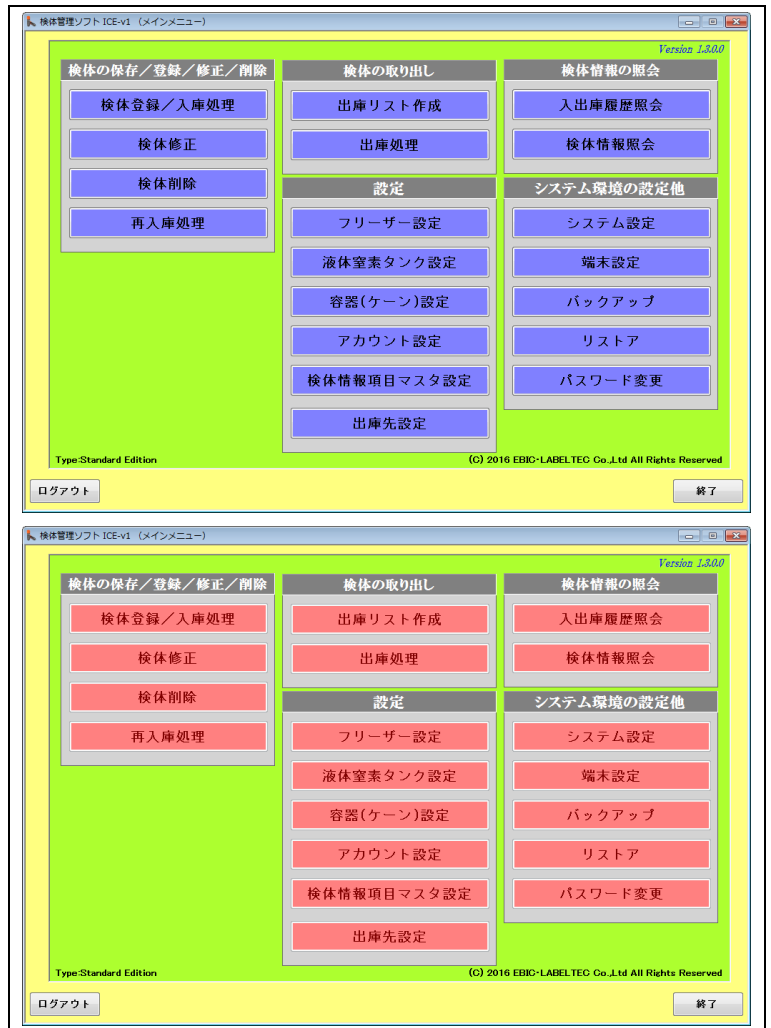
- (2) 正規版時の表記



## 2.2 メインメニューから機能を選ぶ

行う機能のボタン《(ボタン名)》をクリックして各画面『(画面名)』を表示します。使用できる機能のボタンは、青色で表示します。使用できない機能のボタンは、赤色で表示します。各機能の詳細については、各機能の章に記載します。検体管理のバージョンは、右上に表示します。

- (1) 新しい検体の登録（入庫）を行う場合は、ボタン《検体登録／入庫処理》をクリックします。
- (2) 登録済み検体の修正を行う場合は、ボタン《検体修正》をクリックします。
- (3) 登録済み検体の削除を行う場合は、ボタン《検体削除》をクリックします。
- (4) 登録済み検体で出庫処理が行われた検体の再入庫を行う場合は、ボタン《差異入庫処理》をクリックします。
- (5) 登録済み検体の出庫リストの作成を行う場合は、ボタン《出庫リスト作成》をクリックします。
- (6) 出庫を行う検体の登録を行う場合は、ボタン《出庫処理》をクリックします。
- (7) 各検体の入出庫状態の照会を行う場合は、ボタン《入出庫履歴照会》をクリックします。
- (8) 各検体の照会を行う場合は、ボタン《検体情報照会》をクリックします。
- (9) フリーザーの登録、修正、削除を行う場合は、ボタン《フリーザー設定》をクリックします。
- (10) 液体窒素タンクの登録、修正、削除を行う場合は、ボタン《液体窒素タンク設定》をクリックします。
- (11) 容器（ケーン）の登録、修正、削除を行う場合は、ボタン《容器（ケーン）設定》をクリックします。
- (12) アカウムの登録、修正、削除を行う場合は、ボタン《アカウント設定》をクリックします。
- (13) 検体情報で使用する検体情報項目の登録、修正を行う場合は、ボタン《検体情報項目マスタ設定》をクリックします。
- (14) 出庫処理で使用する出庫先の登録、修正を行う場合は、ボタン《出庫先設定》をクリックします。
- (15) 検体管理のシステムに関する設定を行う場合は、ボタン《システム設定》をクリックします。
- (16) 検体管理の端末に関する設定を行う場合は、ボタン《端末設定》をクリックします。
- (17) データベースのバックアップを行う場合は、ボタン《バックアップ》をクリックします。
- (18) データベースへリストアを行う場合は、ボタン《リストア》をクリックします。
- (19) ログインアカウントのパスワードの変更を行う場合は、ボタン《パスワード変更》をクリックします。
- (20) ログインアカウントのログアウトを行う場合は、ボタン《ログアウト》をクリックします。画面『メインメニュー（ユーザー番号／パスワードの入力）』を表示します。
- (21) 検体管理を終了する場合は、ボタン《終了》をクリックします。



## 2.3 検体の保存／登録／修正／削除を行う

### 2.3.1 検体の保存／登録／修正／削除／再入庫

新しい検体の登録（入庫）、登録済み検体の修正、削除、出庫済み検体の再入庫を行います。

- (1) 項目 [検体番号] を入力します。半角文字（15 桁以内）の入力が可能です。必須入力項目です。検体登録／入庫処理の場合は、既存検体番号に**存在しない**検体番号を入力します。検体修正。検体削除、再入庫処理の場合は、既存検体番号に**存在する**検体番号を入力します。
- (2) ボタン《確定》をクリックします。項目 [検体番号] 以外の項目の入力が可能になります。
- (3) 検体の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡（検体番号）》をクリックします。画面『検体検索』を表示します。画面『検体検索』で検体を選択された場合は、自動確定します。（検体の保存／登録時以外）
- (4) 項目 [保管場所] を選択します。
- (5) 項目 [容器] を選択します。
- (6) 項目 [容器番号] を選択します。
- (7) 項目 [容器番号] で選択された容器で検体が格納されていない場所の数を項目 [空き数] に表示します。
- (8) 項目 [容器番号] で選択された容器の置場所を項目 [置場所] に表示します。
- (9) 検体の格納場所（項目 [イメージ] でチェックした場所）の番号を表示（項目 [置場所] の右横）します。
- (10) 項目 [容器番号] で選択された容器の格納場所イメージを表示（項目 [置場所] の下）します。
- (11) 項目 [入庫情報] を表示します。（検体の保存／登録時以外）
- (12) 項目 [出庫情報] を表示します。（検体の保存／登録時以外）
- (13) 項目 [出庫先] を表示します。（検体の保存／登録時以外）
- (14) 項目 [情報-01] を選択します。
- (15) 項目 [情報-02] を選択します。
- (16) 項目 [情報-03] を選択します。
- (17) 項目 [情報-04] を選択します。
- (18) 項目 [情報-05] を選択します。
- (19) 項目 [情報-06] を入力します。半角文字（20 桁以内／全角文字 10 桁以内）の入力が可能です。
- (20) 項目 [情報-07] を入力します。半角文字（20 桁以内／全角文字 10 桁以内）の入力が可能です。
- (21) 項目 [情報-08] を入力します。半角文字（20 桁以内／全角文字 10 桁以内）の入力が可能です。
- (22) 項目 [情報-09] を入力します。半角文字（20 桁以内／全角文字 10 桁以内）の入力が可能です。
- (23) 項目 [情報-10] を入力します。半角文字（20 桁以内／全角文字 10 桁以内）の入力が可能です。
- (24) 検体の保存と同時にラベル発行を行うか否か項目 [保存時のラベル発行] を選択します。
- (25) 項目 [登録情報] を表示します。（検体の保存／登録時以外）
- (26) 項目 [更新情報] を表示します。（検体の保存／登録時以外）
- (27) 検体の登録を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。（検体の削除時以外）  
検体登録時に画面の画像を格納場所\*3 にファイル名<YYYYMMDDhhmmss.PNG>で取得します。
- (28) 入力の取消（初期状態に戻す）を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (29) 検体の削除を行う場合は、ボタン《削除》をクリックします。（検体の削除時のみ）
- (30) ラベル\*1 の発行を行う場合は、項目 [ラベル種類] \*2 を選択します。ボタン《ラベル発行》をクリックします。（検体の保存／登録時以外）
- (31) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



格納場所イメージには、別の検体（項目 [検体番号] に入力されている検体以外）が格納されている場所を< ● >で表示します。項目 [検体番号] に入力されている検体が格納されている場所は、背景を< 黄色 >で表示します。

\*1:ラベル印字項目

No.	項目	出力値	備考
1	バーコード	項目 [検体番号]	
2	情報-01	項目 [検体番号]	
3	情報-02	項目 [情報-01]	
4	情報-03	項目 [情報-02]	

\*2:ラベル種類は、選択してラベル発行を行うと次回からは、選択した（ラベル発行を行った）ラベル種類が表示されます。

\*3:格納場所（アプリケーションインストール先の配下）

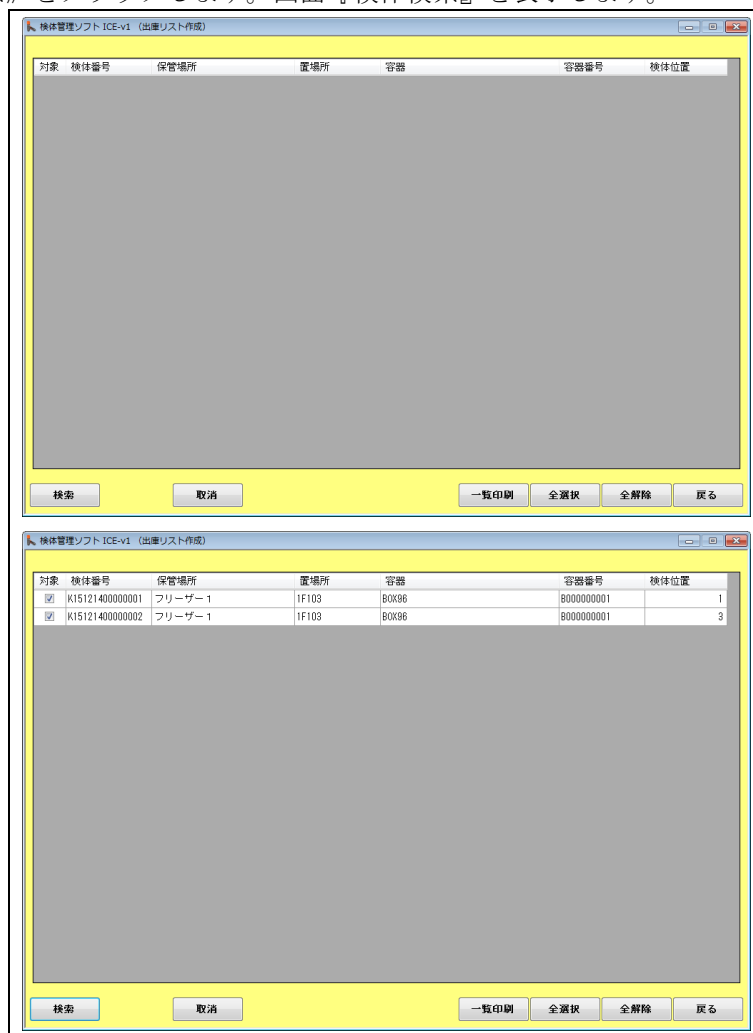
No.	機能	格納場所	備考
1	検体の保存／登録	¥Entry	
2	修正	¥Update	
3	再入庫	¥Retry	

## 2.4 検体の取り出しを行う

### 2.4.1 出庫リスト作成

保管場所から検体を取り出す為のリスト（一覧表）の印刷を行います。

- (1) 検体の検索を行う場合は、ボタン《検索》をクリックします。画面『検体検索』を表示します。
- (2) 画面『検体検索』で選択された検体を項目 [出庫検体一覧] に表示します。
- (3) 出庫（一覧印刷）対象検体の項目 [出庫検体一覧の対象] を選択（チェックを<ON>）します。
- (4) 入力 of 取消（初期状態に戻す）を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (5) 一覧印刷を行う場合は、ボタン《一覧印刷》をクリックします。印刷後、入力データは、全て消去（初期状態に戻す）されます。
- (6) 項目 [出庫検体一覧の対象] 全てを選択（チェックを<ON>）にする場合は、タン《全選択》をクリックします。
- (7) 項目 [出庫検体一覧の対象] 全てを非選択（チェックを<OFF>）にする場合は、タン《全解除》をクリックします。
- (8) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



## 2.4.2 出庫処理

保管場所から取り出した検体の登録（出庫）を行います。

- (1) 項目 [出庫先] を選択します。
- (2) 項目 [検体番号] を入力します。半角文字（15 桁以内）の入力が可能です。必須入力項目です。既存検体番号に**存在する**検体番号を入力します。
- (3) ボタン《確定》をクリックします。入力された検体を項目 [出庫検体一覧] に表示します。
- (4) 検体の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡（検体番号）》をクリックします。画面『検体検索』を表示します。画面『検体検索』で検体を選択された場合は、自動確定します。
- (5) 出庫対象検体の項目 [出庫検体一覧の対象] を選択（チェックを<ON>）します。
- (6) 検体の出庫保存を行う場合は、ボタン《出庫保存》をクリックします。
- (7) 入力の取消（初期状態に戻す）を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (8) 項目 [出庫検体一覧の対象] 全てを選択（チェックを<ON>）にする場合は、ボタン《全選択》をクリックします。
- (9) 項目 [出庫検体一覧の対象] 全てを非選択（チェックを<OFF>）にする場合は、ボタン《全解除》をクリックします。
- (10) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

The image displays two screenshots of the '検体管理ソフト ICE-v1 (出庫入力)' window. The top screenshot shows the '出庫先' dropdown menu set to '国立研究所' and the '検体番号' input field containing 'K15121400000001'. The bottom screenshot shows the same window with a table of specimen numbers, where 'K15121400000002' is checked.

対象	検体番号
<input type="checkbox"/>	K15121400000001
<input checked="" type="checkbox"/>	K15121400000002



## 2.5 検体情報の照会を行う

### 2.5.1 入出庫履歴照会

各検体の入出庫状態の照会を行います。

- (1) 項目 [入出庫 (検索条件)] を選択します。
- (2) 項目 [入庫\*1 日付 From (検索条件)] を選択します。入庫\*1 日付を入力 (検索条件で有効に) するには、**左端のチェックを<ON>**にします。
- (3) 項目 [入庫\*1 日付 To (検索条件)] を選択します。入庫\*1 日付を入力 (検索条件で有効に) するには、**左端のチェックを<ON>**にします。
- (4) 項目 [入庫\*1 者 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (5) 入庫\*1 者の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (入庫\*1 者)》をクリックします。画面『アカウント検索』を表示します。
- (6) 検索を行う場合は、ボタン《検索》をクリックします。
- (7) 検索条件のクリア (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《クリア》をクリックします。
- (8) 対象検体数を項目 [検索件数] に表示します。
- (9) 対象検体を項目 [検体一覧] に表示します。
- (10) 対象 (項目 [検体一覧] に表示されている) 検体のエクスポートを行う場合は、ボタン《エクスポート》をクリックします。名前を付けて保存ダイアログを表示します。保存先、ファイル名を設定してボタン《保存》をクリックします。
- (11) 対象 (項目 [検体一覧] に表示されている) 検体の一覧印刷を行う場合は、ボタン《一覧印刷》をクリックします。
- (12) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

\*1:項目 [入出庫 (検索条件)] の選択値により表示が変わります。<入庫>が選択されている場合は、<入庫>、<出庫>が選択されている場合は、<出庫>と表示されます。



## 2.5.2 検体情報照会（検索）

各検体の照会（検索）を行います。検索条件設定と検索結果表示の2画面で構成されています。

- (1) 検体の状況\*1、項目 [全件] / [入庫のみ (保存中検体)] / [出庫のみ (出庫済みの検体)] を選択します。
- (2) 項目 [検体番号 (検索条件)] を入力します。半角文字 (15 桁以内) の入力が可能です。(曖昧検索)
- (3) 項目 [入庫日付 From (検索条件)] を選択します。入庫日付を入力 (検索条件で有効に) するには、左端のチェックを<ON>にします。
- (4) 項目 [入庫日付 To (検索条件)] を選択します。入庫日付を入力 (検索条件で有効に) するには、左端のチェックを<ON>にします。
- (5) 項目 [入庫者 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (6) 入庫者の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (入庫者)》をクリックします。画面『アカウント検索』を表示します。
- (7) 項目 [出庫日付 From (検索条件)] を選択します。入庫日付を入力 (検索条件で有効に) するには、左端のチェックを<ON>にします。
- (8) 項目 [出庫日付 To (検索条件)] を選択します。入庫日付を入力 (検索条件で有効に) するには、左端のチェックを<ON>にします。
- (9) 項目 [出庫者 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (10) 出庫者の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (入庫者)》をクリックします。画面『アカウント検索』を表示します。
- (11) 項目 [登録日付 From (検索条件)] を選択します。入庫日付を入力 (検索条件で有効に) するには、左端のチェックを<ON>にします。
- (12) 項目 [登録日付 To (検索条件)] を選択します。入庫日付を入力 (検索条件で有効に) するには、左端のチェックを<ON>にします。
- (13) 項目 [登録者 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (14) 登録者の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (入庫者)》をクリックします。画面『アカウント検索』を表示します。
- (15) 項目 [出庫者 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (16) 項目 [情報-01 (検索条件)] を選択します。
- (17) 項目 [情報-02 (検索条件)] を選択します。
- (18) 項目 [情報-03 (検索条件)] を選択します。
- (19) 項目 [情報-04 (検索条件)] を選択します。
- (20) 項目 [情報-05 (検索条件)] を選択します。
- (21) 項目 [情報-06 (検索条件)] を入力します。半角文字 (20 桁以内 / 全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。(曖昧検索)
- (22) 項目 [情報-07 (検索条件)] を入力します。半角文字 (20 桁以内 / 全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。(曖昧検索)
- (23) 項目 [情報-08 (検索条件)] を入力します。半角文字 (20 桁以内 / 全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。(曖昧検索)
- (24) 項目 [情報-09 (検索条件)] を入力します。半角文字 (20 桁以内 / 全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。(曖昧検索)
- (25) 項目 [情報-10 (検索条件)] を入力します。半角文字 (20 桁以内 / 全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。(曖昧検索)
- (26) 検索を行う場合は、ボタン《検索》をクリックします。画面『検体検索』を表示します。
- (27) 検索条件のクリア (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《クリア》をクリックします。
- (28) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

- (29) 対象検体数を項目 [検索件数] に表示します。
- (30) 対象検体を項目 [検体一覧] に表示します。
- (31) 選択対象検体 (単一) の確定を行う場合は、ボタン《検体一覧の選択》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。(出庫リスト作成以外)
- (32) 選択対象検体の項目 [検体一覧の選択] を選択 (チェックを<ON>) します。(出庫リスト作成のみ)
- (33) 選択対象検体 (複数) の確定を行う場合は、ボタン《選択》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。(出庫リスト作成のみ)
- (34) 対象 (項目 [検体一覧] に表示されている) 検体のエクスポートを行う場合は、ボタン《エクスポート》をクリックします。名前を付けて保存ダイアログを表示します。保存先、ファイル名を設定してボタン《保存》をクリックします。
- (35) 画面『検体検索条件』を前面に表示を行う場合は、ボタン《検索条件》をクリックします。
- (36) 項目 [検体一覧の対象] 全てを選択 (チェックを<ON>) にする場合は、ボタン《全選択》をクリックします。(出庫リスト作成のみ)
- (37) 項目 [検体一覧の対象] 全てを非選択 (チェックを<OFF>) にする場合は、ボタン《全解除》をクリックします。(出庫リスト作成のみ)
- (38) 呼び出し元の画面に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



\*1: 検体の状況

No.	項目	検索対象の検体	備考
1	全件	全ての検体	
2	入庫のみ (保存中検体)	出庫日付が設定されていない検体	
3	出庫のみ (出庫済みの検体)	出庫日付が設定されている検体	

## 2.6 設定を行う

### 2.6.1 フリーザー設定

フリーザーの登録、修正、削除を行います。

- (1) 項目 [保管場所区分] を表示します。
- (2) 項目 [フリーザー番号] を入力します。半角数字 (3桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (3) ボタン《確定》をクリックします。項目 [フリーザー番号] 以外の項目の入力が可能になります。
- (4) フリーザーの検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (フリーザー番号)》をクリックします。画面『保管場所検索』を表示します。画面『保管場所検索』でフリーザーが選択された場合は、自動確定します。
- (5) 項目 [フリーザー名] を入力します。半角文字 (20桁以内/全角文字 10桁以内) の入力が可能です。
- (6) フリーザーの略記号を項目 [略記号] に表示します。
- (7) 項目 [置場数] を入力します。半角数字 (3桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (8) 項目 [登録情報] を表示します。
- (9) 項目 [更新情報] を表示します。
- (10) フリーザーの保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (11) 入力の取消 (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (12) フリーザーの削除を行う場合は、ボタン《削除》をクリックします。
- (13) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

## 2.6.2 液体窒素タンク設定

液体窒素タンクの登録、修正、削除を行います。

- (1) 項目 [保管場所区分] を表示します。
- (2) 項目 [タンク番号] を入力します。半角数字 (3桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (3) ボタン《確定》をクリックします。項目 [タンク番号] 以外の項目の入力が可能になります。
- (4) タンクの検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (タンク番号)》をクリックします。画面『保管場所検索』を表示します。画面『保管場所検索』でタンクが選択された場合は、自動確定します。
- (5) 項目 [タンク名] を入力します。半角文字 (20桁以内/全角文字 10桁以内) の入力が可能です。
- (6) タンクの略記号を項目 [略記号] に表示します。
- (7) 項目 [キャニスター数] を入力します。半角数字 (3桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (8) 項目 [キャニスター数] に設定された数分を項目 [キャニスター一覧] に表示します。
- (9) 項目 [キャニスター一覧の置場数] を入力します。半角数字 (3桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (10) 項目 [登録情報] を表示します。
- (11) 項目 [更新情報] を表示します。
- (12) タンクの保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (13) 入力の取消 (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (14) タンクの削除を行う場合は、ボタン《削除》をクリックします。
- (15) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

キャニスター番号	置場数
1	5
2	5
3	5
4	6

## 2.6.3 容器設定

容器(ケーン)の登録、修正、削除を行います。

- (1) 項目 [容器番号] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (2) ボタン《確定》をクリックします。項目 [容器番号] 以外の項目の入力が可能になります。
- (3) 容器の検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (容器番号)》をクリックします。画面『容器検索』を表示します。画面『容器検索』で容器が選択された場合は、自動確定します。
- (4) 項目 [容器] を選択します。
- (5) 項目 [保管場所] を選択します。
- (6) 項目 [キャニスター] を選択します。(フリーザー選択時にキャニスターの選択は必要ありません)
- (7) 項目 [置場所] を選択します。
- (8) 容器の色を選択する場合は、ボタン《色》をクリックします。色の設定ダイアログを表示します。色を選択してボタン《OK》をクリックします。
- (9) 容器の保存と同時にラベル発行を行うか否か項目 [保存時のラベル発行] を選択します。
- (10) 項目 [登録情報] を表示します。
- (11) 項目 [更新情報] を表示します。
- (12) 容器の保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (13) 入力の取消 (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (14) 容器の削除を行う場合は、ボタン《削除》をクリックします。
- (15) ラベル\*1 の発行を行う場合は、項目 [ラベル種類] \*2 を選択します。ボタン《ラベル発行》をクリックします。(新規容器以外)
- (16) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

\*1: ラベル印字項目

No.	項目	出力値	備考
1	バーコード	項目 [容器番号]	
2	情報-01	項目 [容器番号]	
3	情報-02	項目 [保管場所]	
4	情報-03	項目 [置場所]	

\*2: ラベル種類は、選択してラベル発行を行うと次回からは、選択した (ラベル発行を行った) ラベル種類が表示されます。

## 2.6.4 アカウント設定

アカウントの登録、修正、削除を行います。

- (1) 項目 [アカウント番号] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (2) ボタン《確定》をクリックします。項目 [アカウント番号] 以外の項目の入力が可能になります。
- (3) アカウントの検索を行う場合は、ボタン《虫眼鏡 (アカウント番号)》をクリックします。画面『アカウント検索』を表示します。画面『アカウント検索』でアカウントが選択された場合は、自動確定します。
- (4) 項目 [アカウント名] を入力します。半角文字 (20 桁以内/全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。
- (5) 項目 [パスワード] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (6) 項目 [権限一覧] を表示します。
- (7) 権限の項目 [権限一覧の権限] を選択 (チェックを<ON>) します。
- (8) 項目 [登録情報] を表示します。
- (9) 項目 [更新情報] を表示します。
- (10) アカウントの保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (11) 入力の取消 (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《取消》をクリックします。
- (12) アカウントの削除を行う場合は、ボタン《削除》をクリックします。
- (13) 項目 [権限一覧の権限] 全てを選択 (チェックを<ON>) にする場合は、ボタン《全選択》をクリックします。
- (14) 項目 [権限一覧の権限] 全てを非選択 (チェックを<OFF>) にする場合は、ボタン《全解除》をクリックします。
- (15) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

The screenshots show the 'Account Management' (アカウントメンテナンス) interface. The top screenshot shows the form with the 'Permissions' (権限) table. The bottom screenshot shows the same form with all permissions checked.

機能名	処理名	権限
機体情報の保存/登録/修正/削除	機体登録/入庫処理	<input type="checkbox"/>
機体情報の保存/登録/修正/削除	機体修正	<input type="checkbox"/>
機体情報の保存/登録/修正/削除	機体削除	<input type="checkbox"/>
機体情報の保存/登録/修正/削除	再入庫処理	<input type="checkbox"/>
機体情報の照会	入出庫履歴照会	<input type="checkbox"/>
機体情報の照会	機体情報照会	<input type="checkbox"/>
機体の取り出し	出庫リスト作成	<input type="checkbox"/>
機体の取り出し	出庫処理	<input type="checkbox"/>
設定	フリーザー設定	<input type="checkbox"/>
設定	液体窒素タンク設定	<input type="checkbox"/>
設定	容器(ケーン)設定	<input type="checkbox"/>
設定	アカウント設定	<input type="checkbox"/>
設定	機体情報項目マスク設定	<input type="checkbox"/>
設定	出庫先設定	<input type="checkbox"/>
システム環境の設定他	システム設定	<input type="checkbox"/>
システム環境の設定他	端末設定	<input type="checkbox"/>
システム環境の設定他	バックアップ	<input type="checkbox"/>
システム環境の設定他	リストア	<input type="checkbox"/>
システム環境の設定他	パスワード変更	<input type="checkbox"/>

## 2.6.5 検体情報項目マスタ

検体情報項目の登録、修正を行います。1項目（情報-01～情報-05）毎に10件まで設定が可能です。空白が設定されている値は、選択肢として表示されません。

- (1) 項目 [検体情報一覧] を表示します。
- (2) 項目 [検体情報一覧の情報-01] を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。
- (3) 項目 [検体情報一覧の情報-02] を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。
- (4) 項目 [検体情報一覧の情報-03] を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。
- (5) 項目 [検体情報一覧の情報-04] を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。
- (6) 項目 [検体情報一覧の情報-05] を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。
- (7) 項目 [登録情報] を表示します。
- (8) 項目 [更新情報] を表示します。
- (9) 検体情報の保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (10) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

情報番号	情報-01	情報-02	情報-03	情報-04	情報-05
0001	A	北海道			
0002	B	東北			
0003	O	関東			
0004	AB				
0005					
0006					
0007					
0008					
0009					
0010					

## 2.6.6 出庫先設定

出庫先の登録、修正を行います。10件まで設定が可能です。空白が設定されている値は、選択肢として表示されません。

- (1) 項目 [出庫先一覧] を表示します。
- (2) 項目 [出庫先名] を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。
- (3) 項目 [登録情報] を表示します。
- (4) 項目 [更新情報] を表示します。
- (5) 出庫先の保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (6) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

出庫先番号	出庫先名
0001	国立研究所
0002	
0003	県立研究所
0004	
0005	
0006	指定研究所-1
0007	指定研究所-2
0008	
0009	
0010	

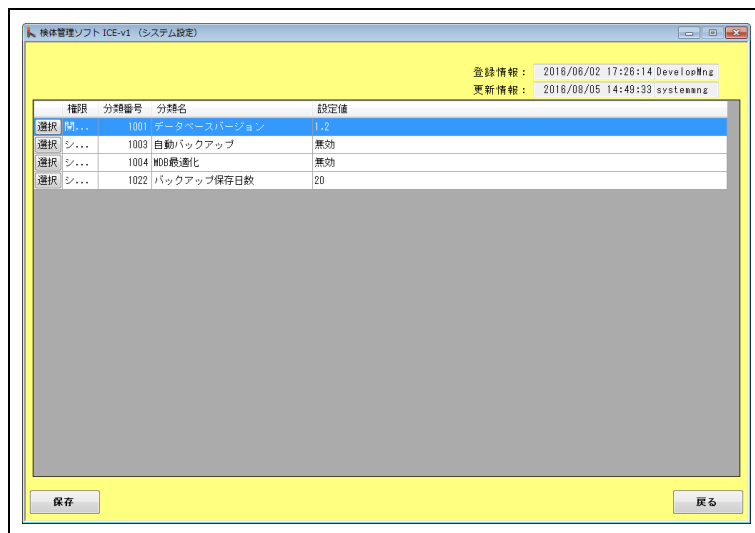


## 2.7 システム環境の設定を行う

### 2.7.1 システム設定

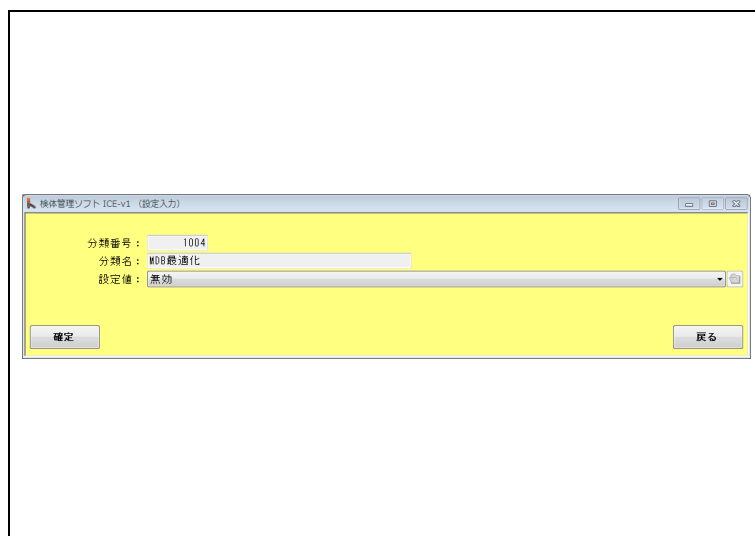
検体管理のシステムに関する設定を行います。(画面は、Access 版)

- (1) 項目 [設定項目一覧] を表示します。
- (2) 設定値の変更を行う場合は、ボタン《設定項目一覧の選択》をクリックします。画面『設定入力』を表示します。
- (3) 項目 [登録情報] を表示します。
- (4) 項目 [更新情報] を表示します。
- (5) 設定値の保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (6) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



No.	分類名	分類内容	
		設定 (選択) 値	設定 (選択) 値内容
1	データベースバージョン	データベースのバージョン (設定値の変更はできません)	
2	自動バックアップ	検体管理の終了時にデータベースの自動バックアップを行うか否かを選択します。	
		有効	バックアップを行う。
		無効	バックアップを行わない。
3	MDB 最適化*1	検体管理の終了時にデータベースの最適化 (無駄の削除) を行うか否かを選択します。(Access 版)	
		有効	最適化を行う。
		無効	最適化を行わない。
4	自動バックアップ端末名	自動バックアップを行う端末名を入力します。(SQL Server 版)	
		—	半角文字 (255 桁以内)
5	バックアップ保存日数*1	バックアップファイルの保存日数を入力します。	
		—	半角数字 (3 桁以内)

- (7) 画面『システム設定』で選択された項目の分類番号を項目 [分類番号] に表示します。
- (8) 画面『システム設定』で選択された項目の分類名を項目 [分類名] に表示します。
- (9) 項目 [設定値] を入力 (選択) します。画面『システム設定』で選択された項目により入力方法が変わります。
- (10) 設定値の確定を行う場合は、ボタン《確定》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。この時点では、設定値は保存されていません。呼び出し元の画面に戻ってから保存を行います。
- (11) 呼び出し元の画面に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

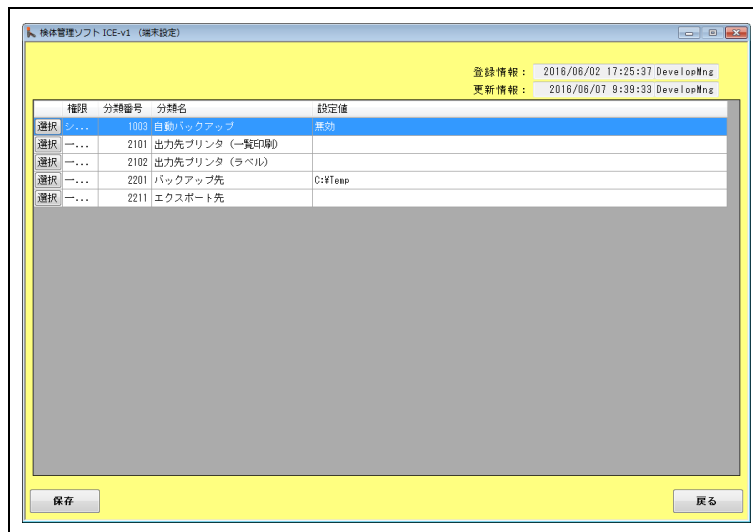


\*1: 規定アカウントでログインの場合のみ設定可能です。

## 2.7.2 端末設定

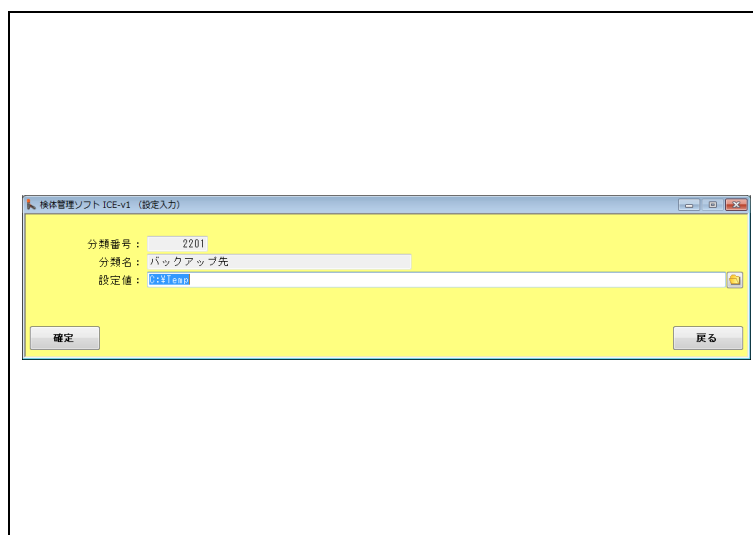
検体管理の端末に関する設定を行います。

- (1) 項目 [設定項目一覧] を表示します。
- (2) 設定値の変更を行う場合は、ボタン《設定項目一覧の選択》をクリックします。画面『設定入力』を表示します。
- (3) 項目 [登録情報] を表示します。
- (4) 項目 [更新情報] を表示します。
- (5) 設定値の保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。
- (6) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



No.	分類名	分類内容	
		設定 (選択) 値	設定 (選択) 値内容
1	出力先プリンタ (一覧印刷)	一覧印刷の出力先プリンタを選択します。	
		—	PCにインストールされているプリンタの選択を行う。
2	出力先プリンタ (ラベル)	ラベルの出力先プリンタを選択します。	
		—	PCにインストールされているプリンタの選択を行う。
3	バックアップ先	データベースのバックアップ先を入力します。	
		—	半角文字 (255 桁以内)
4	エクスポート先	データのエクスポート先を入力します。	
		—	半角文字 (255 桁以内)

- (7) 画面『端末設定』で選択された項目の分類番号を項目 [分類番号] に表示します。
- (8) 画面『端末設定』で選択された項目の分類名を項目 [分類名] に表示します。
- (9) 項目 [設定値] を入力 (選択) します。画面『端末設定』で選択された項目により入力方法が変わります。
- (10) 設定値の確定を行う場合は、ボタン《確定》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。**この時点では、設定値は保存されていません。呼び出し元の画面に戻ってから保存を行います。**
- (11) 呼び出し元の画面に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

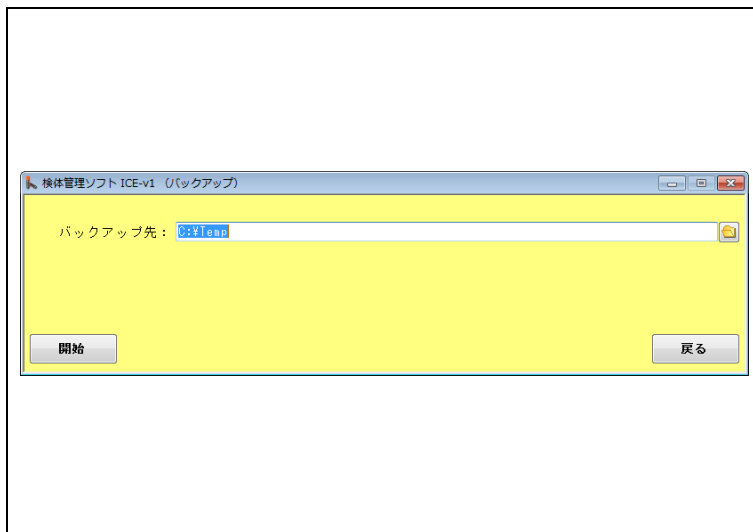


\*1: 規定アカウントでログインの場合のみ設定可能です。

### 2.7.3 バックアップ

データベースのバックアップを行います。

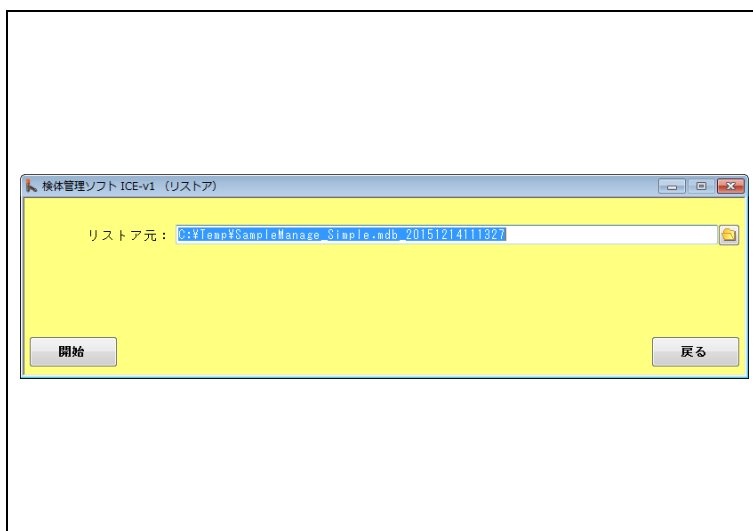
- (1) 項目 [バックアップ先] を入力します。半角文字 (255 桁以内) の入力が可能です。画面『端末設定』で設定されたバックアップ先が表示されます。項目 [バックアップ先] が未入力の場合は、システム起動先にバックアップされます。
- (2) ボタン《フォルダ》をクリックするとフォルダの参照ダイアログを表示します。保存先を設定してボタン《OK》をクリックします。
- (3) バックアップを行う場合は、ボタン《開始》をクリックします。
- (4) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



### 2.7.4 リストア

データベースのリストアを行います。

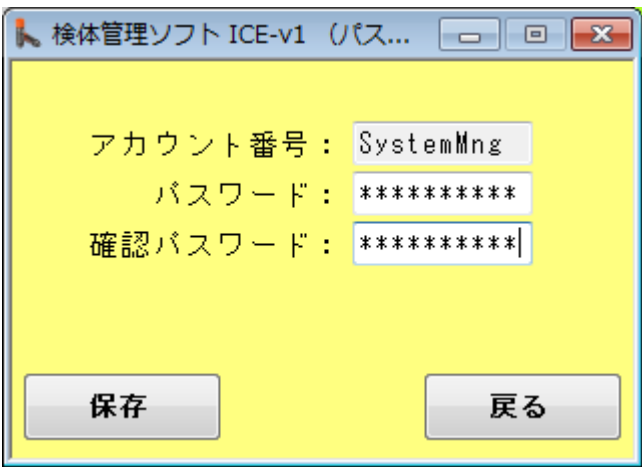
- (1) 項目 [リストア元] を入力します。半角文字 (255 桁以内) の入力が可能です。画面『端末設定』で設定されたバックアップ先が表示されます。必須入力項目です。
- (2) ボタン《フォルダ》をクリックするとファイルを開くダイアログを表示します。ファイルを設定してボタン《開く》をクリックします。
- (3) リストアを行う場合は、ボタン《開始》をクリックします。
- (4) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



## 2.7.5 パスワード変更

ログインアカウントのパスワードの変更を行います。

- (1) ログインアカウント番号を項目 [アカウント番号] に表示します。
- (2) 項目 [パスワード] を入力します。半角数字 (10 桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (3) 項目 [確認パスワード] を入力します。半角数字 (10 桁以内) の入力が可能です。必須入力項目です。
- (4) 変更パスワードの保存を行う場合は、ボタン《保存》をクリックします。画面『メインメニュー』に戻ります。
- (5) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。



The screenshot shows a dialog box titled "検体管理ソフト ICE-v1 (パス...)". The dialog has a yellow background and contains the following fields and buttons:

- アカウント番号 : SystemMng
- パスワード : \*\*\*\*\*
- 確認パスワード : \*\*\*\*\*|
- 保存 (Save) button
- 戻る (Back) button

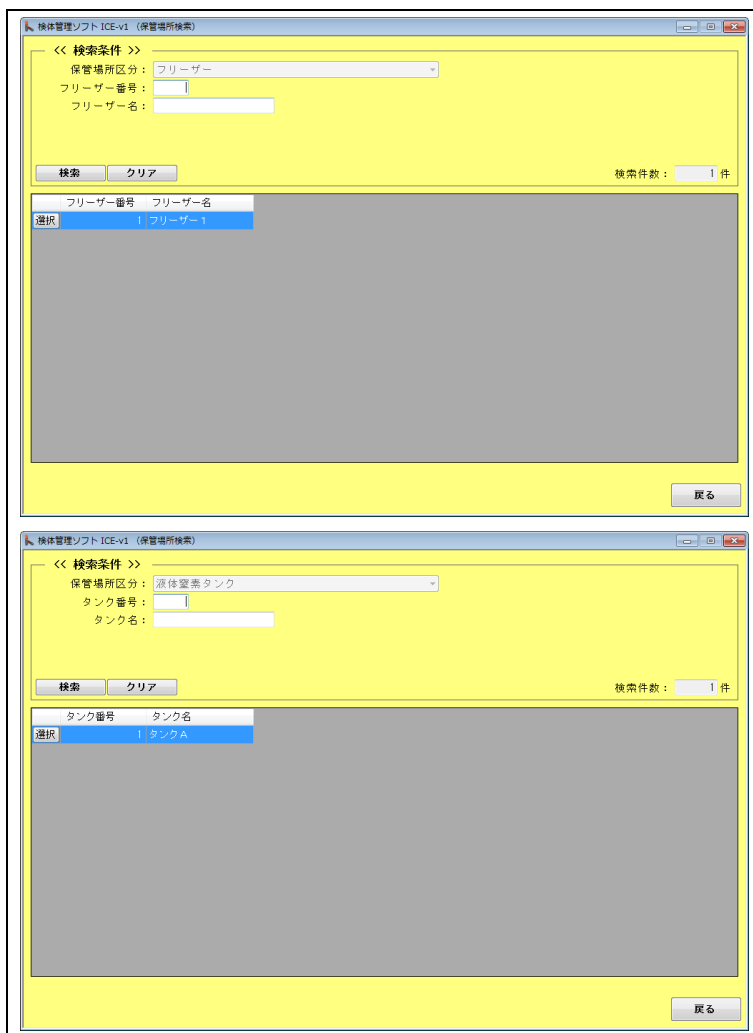
## 2.8 検索を行う

### 2.8.1 保管場所検索

保管場所（フリーザー、液体窒素タンク）の検索を行います。初期表示時は、項目「保管場所区分（検索条件）」と一致する全ての保管場所を表示します。

- (1) 項目「保管場所区分（検索条件）」を表示します。
- (2) 項目「フリーザー\*1 番号（検索条件）」を入力します。半角数字（3桁以内）の入力が可能です。
- (3) 項目「フリーザー\*1 名（検索条件）」を入力します。半角文字（20桁以内／全角文字 10桁以内）の入力が可能です。  
**（曖昧検索）**
- (4) 検索を行う場合は、ボタン《検索》をクリックします。
- (5) 検索条件のクリア（初期状態に戻す）を行う場合は、ボタン《クリア》をクリックします。
- (6) 対象検体数を項目「検索件数」に表示します。
- (7) 対象保管場所を項目「保管場所一覧」に表示します。
- (8) 選択対象保管場所の確定を行う場合は、ボタン《保管場所一覧の選択》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。
- (9) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

\*1:項目「保管場所区分（検索条件）」により表示が変わります。＜フリーザー＞が選択されている場合は、＜フリーザー＞、＜液体窒素タンク＞が選択されている場合は、＜タンク＞と表示されます。



## 2.8.2 容器(ケーン)検索

容器(ケーン)の検索を行います。初期表示時は、全ての容器を表示します。

- (1) 項目 [容器 (検索条件)] を選択します。
- (2) 項目 [保管場所 (検索条件)] を選択します。
- (3) 項目 [容器番号 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (4) 検索を行う場合は、ボタン《検索》をクリックします。
- (5) 検索条件のクリア (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《クリア》をクリックします。
- (6) 対象検体数を項目 [検索件数] に表示します。
- (7) 対象保管場所を項目 [容器一覧] に表示します。
- (8) 選択対象容器の確定を行う場合は、ボタン《容器一覧の選択》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。
- (9) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

保管場所	容器番号	容器	置場所
選択 フリーザー1	5000000001	B098	IF103
選択 タンクA	T000000001	ケーン(5本)	T1304

## 2.8.3 アカウント検索

アカウントの検索を行います。初期表示時は、全てのアカウントを表示します。

- (1) 項目 [アカウント番号 (検索条件)] を入力します。半角文字 (10 桁以内) の入力が可能です。
- (2) 項目 [アカウント名 (検索条件)] を入力します。半角文字 (20 桁以内/全角文字 10 桁以内) の入力が可能です。**(曖昧検索)**
- (3) 検索を行う場合は、ボタン《検索》をクリックします。
- (4) 検索条件のクリア (初期状態に戻す) を行う場合は、ボタン《クリア》をクリックします。
- (5) 対象検体数を項目 [検索件数] に表示します。
- (6) 対象保管場所を項目 [アカウント一覧] に表示します。
- (7) 選択対象アカウントの確定を行う場合は、ボタン《アカウント一覧の選択》をクリックします。呼び出し元の画面に戻ります。
- (8) 画面『メインメニュー』に戻る場合は、ボタン《戻る》をクリックします。

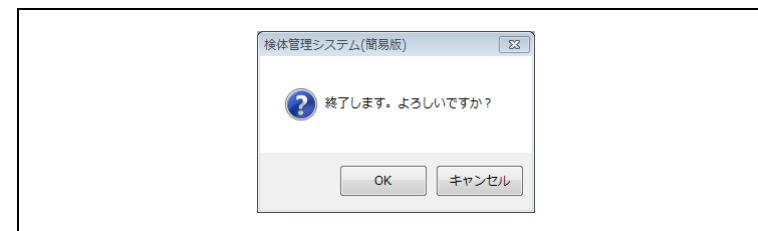
アカウント番号	アカウント名
選択 A000000001	研究員001

### 3. メッセージ

#### 3.1 メッセージ種類

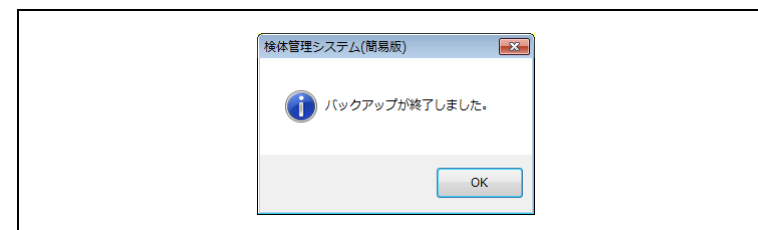
##### 3.1.1 確認メッセージ

ボタンクリック時に確認を促すメッセージの表示を行います。作業を継続する場合は、ボタン《OK》をクリックします。作業を中断（中止や取消を含む）する場合は、ボタン《キャンセル》をクリックします。



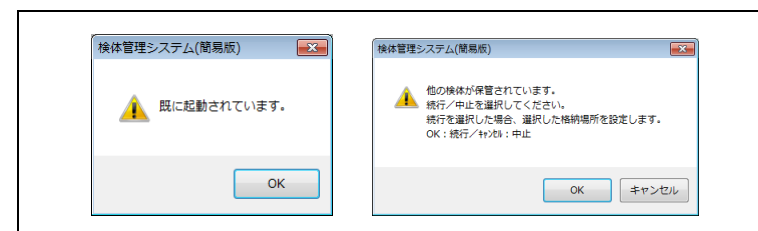
##### 3.1.2 情報通知メッセージ

ボタンクリック時に通知を促すメッセージの表示を行います。メッセージを閉じる場合は、ボタン《OK》をクリックします。



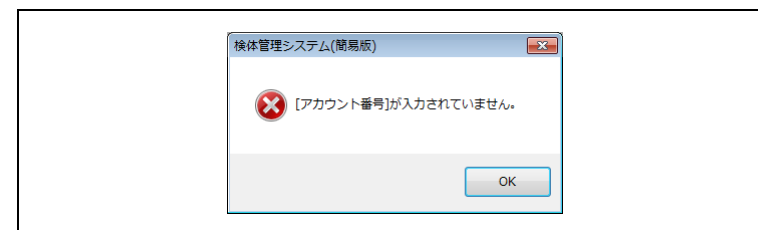
##### 3.1.3 警告メッセージ

ボタンクリック時に警告を促すメッセージの表示を行います。作業を継続する場合は、ボタン《OK》をクリックします。作業を中断（中止や取消を含む）する場合は、ボタン《キャンセル》をクリックします。



##### 3.1.4 エラーメッセージ

ボタンクリック時にエラーを促すメッセージの表示を行います。メッセージを閉じる場合は、ボタン《OK》をクリックします。





### 3.2 メッセージと対処方法

No.	索引	メッセージ	種類	内容	対処
1	い	印刷します。よろしいですか？	確認	印刷時の確認	《OK》 印刷を行います。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
2	か	確定します。よろしいですか？	確認	入力値確定時の確認	《OK》 入力値を確定します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
3	き	規定値を設定します。よろしいですか？	確認	入力値設定時の確認	《OK》 入力値を設定します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
4	さ	削除します。よろしいですか？	確認	入力値削除時の確認	《OK》 入力値を削除します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
5	し	終了します。よろしいですか？	確認	検体管理終了の確認	《OK》 検体管理を終了します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
6		出庫保存します。よろしいですか？	確認	入力値保存時の確認	《OK》 入力値を保存します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
7	す	既に起動されています。	警告	検体管理 2 重起動の通知	起動済みの検体管理を終了するか、ボタン《OK》をクリックします。
8	せ	設定ファイル[@1@]が存在しません。 @1@:設定ファイル名	エラー	設定ファイル未存在エラー	設定ファイル@1@がアプリ実行ファイルと同じ場所に存在しているか確認します。 システム管理者に連絡してください。
9		設定を変更する権限がありません。	エラー	権限無しエラー	権限を持っているアカウントでログインを行います。
10	た	他の検体が保管されています。続行／中止を選択してください。続行を選択した場合、選択した格納場所を設定します。OK：続行／キャンセル：中止	警告	保管場所重複の通知	《OK》 選択した格納場所を設定します。 《キャンセル》

No.	索引	メッセージ	種類	内容	対処
					メッセージ表示前の状態に戻ります。
11	ち	中断しました。	情報通知	処理中断の通知	ボタン《OK》をクリックします。
12		中断します。よろしいですか？	確認	処理中断の確認	《OK》 処理を中断します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
13	つ	通常使うプリンタの設定に失敗しました。	エラー	プリンタ設定エラー	プリンタが存在するか確認します。 システム管理者に連絡してください。
14		次のデータは、他の端末で使用中です。変更可能／不可を選択してください。OK：変更可能／キャンセル：変更不可@1@ @1@:使用中データ	警告	データ使用中の通知	《OK》 変更可能な状態で値を表示します。 《キャンセル》 変更不可（照会）な状態で値を表示します。
15		次のデータは、他の端末で保存されています。保存します。よろしいですか？@1@ @1@:保存端末名	警告	入力値保存時の確認	《OK》 入力値を保存します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
16	て	データベースに接続できません。	エラー	データベースへの接続エラー	データベースが存在するか確認します。 データベースが起動されている確認します。 システム管理者に連絡してください。
17		データベースのシステムタイプ[@1@]とアプリケーションのシステムタイプ[@2@]が一致しません。 @1@:データベースシステムタイプ @2@:アプリケーションシステムタイプ	エラー	システムタイプ不一致エラー	システム管理者に連絡してください。
18	18	データベースのDBバージョン[@1@]とアプリケーションのDBバージョン[@2@]が一致しません。 @1@:データベースDBバージョン @2@:アプリケーションDBバージョン	エラー	データベースバージョン不一致エラー	システム管理者に連絡してください。
19		データベースのDBバージョン[@1@]とアプリケーションのDBバージョン[@2@]が一致しません。アプリケーションを起動します。よろしいですか？ @1@:データベースDBバージョン @2@:アプリケーションDBバージョン	警告	データベースバージョン不一致の確認	《OK》 アプリケーションを起動します。 《キャンセル》 アプリケーションを終了します。
20	と	登録済みデータです。@1@ @1@:登録済みデータ番号	エラー	番号重複エラー	@1@と重複しない値を入力します。

No.	索引	メッセージ	種類	内容	対処
21		取消します。よろしいですか？	確認	入力値取消時の確認	《OK》 入力値を取消します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
22	ひ	評価期限[@1@]が切れています。 @1@:評価期限日付	警告	評価期限切れの通知	ボタン《OK》をクリックします。
23	ふ	フォルダアクセス権限の付与に失敗しました。管理者として実行してください。	エラー	フォルダアクセス権限付与エラー	検体管理を管理者として実行してください。
24	へ	変更します。よろしいですか？	確認	入力値変更時の確認	《OK》 入力値を変更します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
25	ほ	保存します。よろしいですか？	確認	入力値保存時の確認	《OK》 入力値を保存します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
26	も	戻ります。よろしいですか？	確認	画面等戻りの確認	《OK》 画面等を戻ります。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
27	ら	ライセンスキー : @1@	情報通知	ライセンスキーの通知	ボタン《OK》をクリックします。
28		ライセンスキーファイル[@1@]が存在しません。 @1@:ライセンスファイル名	エラー	ライセンスキーファイル未存在エラー	ライセンスキーファイル@1@がアプリ実行ファイルと同じ場所に存在しているか確認します。 システム管理者に連絡してください。
29		ライセンスキーファイル[@0@]が破損しています。 @1@:ライセンスファイル名	エラー	ライセンスキーファイル破損エラー	システム管理者に連絡してください。
30		ライセンス認証を行います。よろしいですか？	確認	ライセンス認証時の確認	《OK》 ライセンス認証を行います。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
31		ライセンス番号が違います。	エラー	ライセンス番号不一致	正しいライセンス番号を入力します。 システム管理者に連絡してください。
32	り	リストア元ファイルは、実ファイルの為リストアできません。	エラー	リストア元ファイル不正エラー	リストア元のファイルがバックアップファイルであるか確認します。

No.	索引	メッセージ	種類	内容	対処
					システム管理者に連絡してください。
33	ろ	ログアウトします。よろしいですか？	確認	ログアウト時の確認	《OK》 ログアウトを行います。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
34	@	@1@が終了しました。	情報通知	@1@終了の通知	ボタン《OK》をクリックします。
35		@1@を開始します。よろしいですか？ @1@:対象処理（機能）名	確認	@1@開始時の確認	《OK》 @1@を開始します。 《キャンセル》 メッセージ表示前の状態に戻ります。
36	[	[アカウント番号]と[パスワード]が一致しません。	エラー	アカウント番号とパスワードの不一致エラー	アカウント番号とパスワードが一致する値を入力します。
37		[アカウント番号]に[@1@]は、使用できません。 @1@:アカウント番号	エラー	アカウント番号エラー	@1@以外のアカウント番号を入力します。
38		[パスワード]と[確認パスワード]が一致しません。	エラー	パスワードと確認パスワードの不一致エラー	パスワードと確認パスワードが一致する値を入力します。
39		[@1@]が選択されていません。 @1@:項目名等	エラー	@1@未選択時のエラー	@1@を選択します。
40		[@1@]が存在されていません。 @1@:項目名等	エラー	@1@未存在時のエラー	@1@が存在する値かを確認します。 @1@に存在する値を入力します。
41		[@1@]が存在します。 @1@:項目名等	エラー	@1@存在時のエラー	@1@が存在しない値かを確認します。 @1@に存在しない値を入力します。
42		[@1@]が入力されていません。 @1@:項目名等	エラー	@1@未入力時のエラー	@1@を入力します。
43		[@1@]は、@2@以上の数値を入力してください。 @1@:項目名等 @2@:桁数	エラー	@1@入力時のエラー	@1@に@2@以上の数値を入力します。
44		[@1@]は、@2@桁以下の数値を入力してください。 @1@:項目名等 @2@:桁数	エラー	@1@入力時のエラー	@1@に@2@桁以下の数値を入力します。
45		[@1@]は、YYYY/MM/DDの形式で入力してください。 @1@:項目名等	エラー	@1@入力時のエラー	@1@に YYYY/MM/DD の日付を入力します。